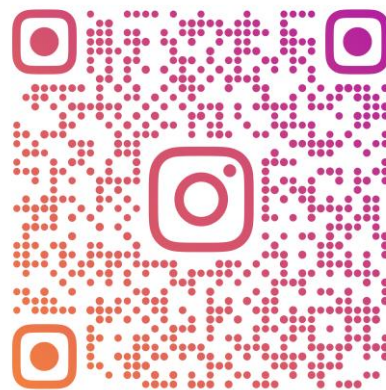


水 土 里 レ ポ ー ト

投稿月日	令和8年6月18日
タイトル	神奈川県農地課公式Instagramのご紹介 ～「水・土・里」の魅力と相模川左岸の遠隔化水門を発信～
水土里レポーター名	塩脇和弘（アンジェス・カズヒロ）

全国の皆様、こんにちは。神奈川県相模川左岸土地改良区に勤務しております塩脇です。

今回は、土地改良区が取り組む広報活動の一環として、神奈川県庁農地課が昨今力を入れている公式Instagram（インスタグラム）を活用したデジタル広報の取り組みをご紹介します。



NN_KANAGAWA

近年、農業農村整備事業の役割やその魅力を、若い世代や広く一般の方々に分かりやすく伝えることが重要な課題となっています。そうした中、神奈川県庁農地課が公式Instagramアカウントを開設し、積極的なデジタル広報を展開しています。



同アカウントでは、農業農村整備事業の現場や「水・土・里」の豊かな自然環境を写真や動画で発信するとともに、相模川左岸地区で取り組んでいる水門の遠隔操作システムの導入事例なども紹介しています。スマートフォンで手軽に閲覧できるInstagramという媒体を通じて、普段なかなか目にする機会の少ない農業インフラの現場を、広く一般に発信することが可能となりました。

当土地改良区としても、こうした取り組みに連携・協力する形で、地域の農業・農村の価値や魅力を次世代へ伝えていく広報活動を継続してまいりたいと考えています。引き続き、皆様のご関心とご支援をよろしくお願いいたします。